

### 【コネクタの説明】

※設定時は電源 OFF で行ってください。感電等の原因となります。

### (1)アンテナコネクタ

・付属アンテナ又はオプションケーブルを接続します。

### (2)入力コネクタ

・入力信号用のコネクタです。端子配列は【入力仕様】を参照ください。

### (3)出力コネクタ

・出力信号用のコネクタです。端子配列は【出力仕様】を参照ください。

### 【SWの説明】

・CH, U-ID, 動作設定の各スイッチは次のようになっています。 ※CH 設定スイッチ, U-ID 設定スイッチ, 動作設定スイッチはリセット スイッチ操作または電源再投入後反映されます。

### (6) CH 設定スイッチ

- ・AirCode が無線通信に使用するチャネルを設定するスイッチです。 0~9の10chを設定できます。この値は親局・子局で同じ値に設定します。
- ・後述のグループ ID を併用する事により、最大 40ch のチャネルを設定する ことが出来ます。

# (7)U-ID 設定スイッチ

・AirCode の無線上での役割を設定するスイッチです。

0: Master - 親局及び1:n子局時

1:Slave — 子局

2~9: Reserved - 設定禁止(設定エラーとなります)

### (8)動作設定スイッチ

・AirCode の動作及び機能を設定するスイッチです。

①グループ ID(DSW1, 2): CH 設定スイッチのグループを設定します。 (GroupID) この値は親局・子局で同じ値に設定します。

	0	1	2	3
DSW1	off	on	off	on
DSW2	off	off	on	on

②入力ラッチ機能(DSW4):無線通信による伝送完了までの入力信号ラッチ機 (Input Latch) 能を設定します。(最小パルス入力約 20ms)

	off	on
DSW4	ラッチなし	ラッチあり
	(off)	(on)

③無線通信エラー時出力(DSW5):無線通信が無線通信エラー判定時間以上途 (Wireless Error Output) 絶えた場合の出力状態を設定します。

	off	on
DSW5	出力 off	出力保持
	(release)	(keep)

④無線通信エラー判定時間(DSW6):無線通信が途絶えた場合のエラーと判断 (Wireless Error Timeout) するまでの時間を設定します。

	off	on
DSW6	2 秒	10 秒

### (4)USB コネクタ

・パソコンと USB 接続するためのコネクタです。形状は B-Type です。

## (5)本体コネクタ

①ERR:エラー出力です。DC24Vドライ接点出力となります。 無線通信エラー時及び設定エラー時に ON します。

②COM:エラー出力コモンです。極性は任意です。

③LFG:接地端子です。この端子とケースは接続されています。

④PV24:本体電源の(+)端子です。DC24Vを入力してください。

※I/O 電源とは独立しています。

⑤PG24:本体電源の(-)端子です。

⑤動作モード(DSW7,8): AirCode の動作モードを決定します。

(MODE)

この値は親局・子局で同じ値に設定します。

	運用	通信確認	登録	運用
	(ope)	(com)	(reg)	(1:n)
DSW7	off	on	off	on
DSW8	off	off	on	on

※1:DSW1~8のスイッチは出荷時すべてoffとなっています。 尚DSW3については常時offとしてください。

※2: 設定時は電源 OFF で行うか、設定後リセットスイッチ操作または電源再投入を行ってください。この操作を行わないと**設定間違いの原因**となります。

## (9) I/O モニタ LED 表示グループ切替スイッチ

・I/O モニタの入出力 LED 表示を 8 点ずつ、表示グループを切り替えます。 ※入力と出力のグループは同一になります。独立していません。

## 【LEDの説明】

### <u>(10)POW ランプ</u>

・電源投入時に緑色に点灯します。

# <u>(11)LINK ランプ</u>

・運用モード時:無線通信状態を表示します。

緑点灯:通信状態良好(パケットエラー率 20%未満) 橙点灯:通信状態不安定(パケットエラー率 20~50%) 赤点灯:通信状態不良(パケットエラー率 50%超過)

赤/橙交互点灯:通信相手未登録 ・**登録モード時:**登録状況を表示します。

橙点滅(高速):登録待ち受け状態 緑点滅(低速):登録完了

※設定エラー時は赤点滅表示となります。設定を確認してください。

### <u>(12)ERR ランプ</u>

・無線通信エラー時及び設定エラー時に赤点灯します。

# (13) 入力表示ランプ

・入力 on 時に対応したランプが緑色に点灯します。

## (14) 出力表示ランプ

・出力 on 時に対応したランプが赤色に点灯します。

# 【周波数対応表】

グループ	DSW1	CH 設定	周波数
ID	DSW2	スイッチ	<b>川仮</b> 剱
0	off off	0	2404MHz
1	on	0	2406MHz
2	off off	0	2408MHz
	on	U	2400MITZ
3	on	0	2410MHz
	off	_	0.440101
0	off	1	2412MHz
1	on off	1	2414MHz
2	off	1	2416MHz
	on on	4	0.44.0111
3	on	1	2418MHz
0	off off	2	2420MHz
1	on off	2	2422MHz
2	off	2	2424MHz
	on on		2422111
3	on	2	2426MHz
0	off off	3	2428MHz
-	on	_	0.400MH-
1	off	3	2430MHz
2	off	3	2432MHz
	on on		0.40.41111
3	on	3	2434MHz
0	off off	4	2436MHz
1	on	4	2438MHz
<del>-</del>	off off	•	
2	on	4	2440MHz
3	on on	4	2442MHz
Ц	JII	l .	

グループ	DSW1	CH 設定	周波数		
ID	DSW2	スイッチ	<b>问</b> 仮数		
0	off off	5	2444MHz		
1	on off	5	2446MHz		
2	off	5	2448MHz		
3	on on	5	2450MHz		
0	on off	6	2452MHz		
<u>*</u>	off on	6	2454MHz		
2	off off	6	2456MHz		
3	on on	6	2458MHz		
0	on off	7	2460MHz		
1	off on	7	2462MHz		
2	off off	7	2464MHz		
3	on on	7	2466MHz		
0	on off	8	2468MHz		
1	off on				
•	off off	8	2470MHz		
2	on on	8	2472MHz		
3	on off	8	2474MHz		
0	off	9	2476MHz		
1	on off	9	2478MHz		
2	off on	9	2480MHz		
3	on	9	2482MHz		

同一エリアで複数セットを使用する場合

- ・ $1 \sim 1$  0 セットを使用する場合は、グループ ID を同じにし、 それぞれのセットの CH 設定  $0,1,2,\dots,9$  に設定してください。
- ・11~20セット使用する場合は太字(もしくは太字でない) 周波数の組み合わせにて使用してください。
- ※同一エリアで複数の周波数を使用する場合、隣接する周波数 の設定はおやめください。
- ※登録モード時に 2402MHz の専用 c h を使用します。

### 【電源の接続】

- ・電源は本体電源, I/0 電源の2系統必要です。
- ・本体電源は DC24V を接続してください。
- ・I/O 電源は DC24V を接続してください。
- ・本体電源と I/0 電源は誤動作の原因となりますので、共用を避けてください。
- ・故障の原因となりますので、電源の極性を間違えないようにご注意ください。

## 【入出力の接続】

- ・I/O 電源として DC24V を供給してください。
- ・入力回路及び出力回路を参照の上、接続してください。
- ・故障の原因となりますので、入出力の極性を間違えないでください。
- ・装置破損、発熱や破壊の恐れがありますので、出力を短絡しないでください。

### 【アンテナの取り付け】

- ・付属アンテナはアンテナコネクタに取り付けてください。
- ・アンテナはねじ込み式になっています。軽く廻して止まれば取り付け完了 です。無理な力を加えて廻すと**破損の原因**となります。

## 【付属アンテナの取り扱い】

- ・付属アンテナは屈曲,回転式となっています。
- ・屈曲方向は一方向となっていますので、**屈曲方向以外**に倒さないでください。 無理な力を加えて倒すと破損の原因となります。
- ・回転を行うときはアンテナの根元を固定して回転させてください。 固定せずに回転させるとアンテナコネクタに緩みが発生します。
- ・付属アンテナは屋内専用となっています。屋外等で使用する場合には オプションの**耐候性アンテナ**を使用してください。

## 【入力仕様】

項目	仕様					
	DC 入力					
	DC 24V					
E範囲	DC 21.6~26.4V					
ーダンス	約 5.6k Ω					
ーティング	ディレーティング図参照(準備中)					
	約 4.3mA					
ON 電圧	15V以上					
OFF 電圧	5 <b>V</b> 以下					
OFF→ON	1ms以下					
ON→OFF	1ms以下					
ニット	64 点					
モン	32 点/コモン (コモン端子は 2 つずつ*1)					
	なし					
	フォトカプラ絶縁					
	LED 表示(緑色)**2					
	コネクタ					
	E範囲 -ダンス -ティング ON 電圧 OFF 電圧 OFF→ON ON→OFF ニット					

%1:2 系統のコモン C1、C2 はそれぞれ独立です。同一系統内のコモン端子同士は内部で接続されています

※2: LED 表示は8点ずつ、切替スイッチにより表示グループを切り替えます

岩子配列	外	外部配線用コネクタのピン番号と信号名								内部回路図
			(IN)C	N1A			(IN)(	N1B		
	番	号(	信号名	番号	信号名	番号	信号名	番号	信号名	
CN1(IN)	4	10	I0	20	I16	80	I32	60	I48	•
0 0	3	39	I1	19	I17	79	I33	59	I49	
(A)(B)	3	38	I2	18	I18	78	I34	58	I50	I A Marian
40 80		37	I3	17	I19	77	I35	57	I51	<u>+ ○ ○ · · ○</u> [] (★▼ [,)
0 0 0 0	60 3	36	I4	16	I20	76	I36	56	I52	L+1 L-C1
0 0 0	3	35	I5	15	I21	75	I37	55	I53	
0 0 0 0	3	34	I6	14	I22	74	I38	54	I54	
0 0 0	3	33	17	13	I23	73	I39	53	I55	32
0 0 0 0	3	32	I8	12	I24	72	I40	52	I56	Managa Ma
0 0 0 0	3	31	I9	11	I25	71	I41	51	I57	<u>+ □ □ 63</u>
0 0 0	3	30	I10	10	I26	70	I42	50	I58	+ 1 - C2
0 0 0 0	2	29	I11	9	I27	69	I43	49	I59	
0 0 0 0	2	28	I12	8	I28	68	I44	48	I60	
0.01000	41 2	27	I13	7	I29	67	I45	47	I61	
21 61	2	26	I14	6	I30	66	I46	46	I62	
0 0	2	25	I15	5	I31	65	I47	45	I63	
	2	24	(NC)	4	(NC)	64	(NC)	44	(NC)	
	2	23	(NC)	3	(NC)	63	(NC)	43	(NC)	
	2	22	C1	2	(NC)	62	C2	42	(NC)	
	2	21	C1	1	(NC)	61	C2	41	(NC)	

推奨コネクタ: はんだタイプ 正美々ィブ

圧着タイプ 富士通高見澤製

AMP 製 1473381-1(リセプ タケル・キット) 富士通高見澤製 FCN-363J040(ハウン・ンケ \*) FCN-363J-AU(コンケケト)

| FCN-360C040-E(カバー) | 圧接タイプ | 富士通高見澤製 | FCN-367J040-AU/F 推奨ケーブル:ケーブルには一括シールドケーブルを使用してください

# 【出力仕様】

項	目	仕様				
出力仕様		トランジスタ出力(シンクタイプ)**2				
定格負荷電圧		DC 12/24V (+10%、-15%)				
最小開閉電流		1mA				
漏れ電流		0.1mA 以下				
最大負荷電流	1回路	0.1A				
	1コモン	3.2A				
出力応答時間	OFF→ON	0.3ms 以下				
	$ON \rightarrow OFF$	1ms以下				
出力点数/ユニッ	ノト	64 点				
出力点数/コモン	/	32 点/コモン (コモン端子は 2 つずつ)				
サージ除去回路	ì	ダイオード				
ヒューズ※1		5A/1 コモン				
絶縁方式		フォトカプラ絶縁				
出力表示		LED 表示(赤色)**3				
短絡保護		短絡保護機能付				
外部接続		コネクタ				
外部供給電源※	1	DC 12/24V (+10%、-15%)				
(S 端子給電用)		(最大 100mA)				

※1:負荷が短絡してヒューズが溶断した場合、モジュールを修理する必要があります

※2:特殊仕様としてトランジスタ出力(ソースタイプ)も対応可能

※3: LED 表示は8点ずつ、切替スイッチにより表示グループを切り替えます

※4:S端子に、外部より DC 12/24V を給電する必要があります										
端子配列	外部	記線用コ	ネクタ	のピン	内部回路図					
		(OUT)	CN2A			(OUT)CN2B				
	番号	信号名	番号	信号名	番号	信号名	番号	信号名		
CN2(OUT)	40	00	20	O16	80	O32	60	O48	→ o <sup>si</sup>	
0 0	39	01	19	O17	79	O33	59	O49		
(A)(B)	38	O2	18	O18	78	O34	58	O50		
40 20 80 60	37	O3	17	O19	77	O35	57	O51	PARION S	
	36	04	16	O20	76	O36	56	O52	7-2-1	
0 0 0	35	O5	15	O21	75	O37	55	O53	T	
0 0 0 0	34	06	14	O22	74	O38	54	O54	S2	
0 0 0 0	33	07	13	O23	73	O39	53	O55	Ā 1 <sub>22</sub>	
0 0 0 0	32	08	12	O24	72	O40	52	O56		
0 0 0 0	31	09	11	O25	71	O41	51	O57	内部回路	
	30	O10	10	O26	70	O42	50	O58		
0 0 0 0	29	011	9	O27	69	O43	49	O59		
0 0 0 0	28	O12	8	O28	68	O44	48	O60		
21 1 61 41	27	O13	7	O29	67	O45	47	O61		
	26	O14	6	O30	66	O46	46	O62		
0 0	25	O15	5	O31	65	O47	45	O63		
	24	(NC)	4	(NC)	64	(NC)	44	(NC)		
	23	(NC)	3	(NC)	63	(NC)	43	(NC)		
	22	S1	2	C1	62	S2	42	C2		
	21	S1	1	C1	61	S2	41	C2		

推奨コネクタ:入力仕様と同じ 推奨ケーブル:入力仕様と同じ